

## 研究協力をお願い

昭和大学附属烏山病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

コミュニケーション場面に対する成人期発達障害の視線の検討

### 1. 研究の対象および研究対象期間

2015/1/1～2021/3/31に「研究課題名：成人期発達障害の視線計測（整理番号：B-2014-022）」に協力して頂いた方

### 2. 研究目的・方法

発達障害の中で、自閉症スペクトラム障害（以下 ASD）患者さんは対人相互反応やコミュニケーション能力の質的な障害、および常同反復的な興味・行動を中核症状とする発達障害の一群です。ASDでは対人コミュニケーションの際のアイコンタクトは乏しく、健康成人と比較して目よりも他の部位（口や物の動きなど）に視線が向く傾向があるといわれています。そのため、ASDの症状を定量的に評価する方法として、視線計測が有効であると予想されています。今回の研究では評価スケールと視線の向き（注視点）をアイトラッカーという機械を用いて測定したデータを用いて、鑑別診断が難しいと言われている注意欠如多動性障害（以下 ADHD）患者さんや、健康成人との違いを検討することが目的です。

### 研究期間

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会の承認後、研究機関の長の実施許可を得てから2025年3月31日まで

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

各種評価スケール（AQ、CAARS、JART）、臨床情報、年齢、性別、生育歴、病歴、臨床経過

### 4. お問い合わせ先

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学医学部精神医学講座 氏名：長塚 雄大

住所：世田谷区北烏山6-11-11 電話番号：03-3300-5231

研究責任者：音羽 健司